

2015年1月15日

Perle 社 デバイス・サーバ IOLAN STS-D シリーズ(IOLAN STS4-D)と SPARC M10-1 (Oracle Solaris10)の

接続検証結果報告書

株式会社 昌新 技術部

1. 作業実施概要

Perle 社の デバイス・サーバ IOLAN STS-D シリーズ (IOLAN STS4-D) と、 SPARC M10-1 (Oracle Solaris10) との 接続・動作確認を実施致しました。

2. 被検証装置

品名	型名	記事
富士通 UNIX サーバ	SPARC M10-1	Oracle Solaris10
デバイス・サーバ IOLANSTS-D シリーズ (IOLAN STS4-D)	04030830	RoHS 対応



富士通 UNIX サーバ SPARC M10-1



デバイス・サーバ IOLAN STS4-D

3. 作業期間

2014年12月04日

4. 作業場所

富士通検証センター(東京・浜松町)



- (1) SPARC M10-1 (Oracle Solaris10)
- (2) デバイス・サーバ Perle IOLAN STS-D リーズ (IOLAN STS4-D F/W Version 4.5)
- (3) TruePortDriver tpsol-6.4.1.sparc.pkg.Z

6. 検証項目

- 6 1. SPARC M10-1 を起動し、OS 起動完了後、TruePortDriver ソフトウェアをインストールします。
- 6 2. TuePort デーモンを起動し、/dev/term/nnnn, /dev/cua/nnnn の仮想 COM ポートが出来ている 事を確認します。
- 6 3.通信アプリケーションで、生成された仮想 COM ポートをアクセスする事で、IOLAN STS4-D 側のシ リアルポートに接続したシリアルデバイスと通信できる事を確認します。
- 7. 検証結果
 - 7-1.検証準備

SPARC M10-1 を起動し、OS 起動完了後、TruePortDriver ソフトウェアをインストールします。

- 1) ダウンロードしました TruePortDriver(tpsol-6.4.1.sparc.pkg.Z)を
 - (1) /tmp ディレクトリーにコピーします。
 - (2) /tmp ディレクトリーに移動します。
 - (3) "uncompress tpsol-6.4.1.sparc.pkg.Z" のコマンドで解凍します。
 - (4) "pkgadd -d /tmp/tpsol-6.4.1.sparc.pkg all "
 - の、手順でインストールします。
- 2) TruePort デーモンを起動します。

事前に、IOLAN STS4-D の全シリアルポートを TruePort モードに設定しておく 必要があります。

- (1) cd /etc/trueport
- (2) ./addports -hup -opmode low_latency -client xxx.xxx.xxx:10001 0 3

- 参考1. TruePort デーモン再起動
 - (1) cd /etc/trueport
 - (2) ./tpadm -s ALL

参考 2. TruePort デーモンの削除

- (3) cd /etc/trueport
- (4) ./cleanports

参考 3. TruePortDriver のアンインストール

- (1) TruePort デーモンの削除実施
- (2) pkgrm trueport
- 7-2. 検証結果
 - 1) 上記手順にて、Perle 社 TruePortDriver をインストール後に、Perle 社提供 仮想シリアルポート が作成できた事を確認いたしました。

/dev/term/nnnn

/dev/cua/nnnn

2) 生成された仮想シリアルポート経由で、シリアル・アプリケーションである tip コマンドを使用して、 通信・制御できる事を確認いたしました。

bash-3.2# tip -9600 /dev/term/6
connected

8.【制限事項】

接続先のシリアル機器の動作は保証出来ない為、別途接続する装置を使用して動作確認を実施す る必要があります。

下記にお問い合わせ下さい。

お問合せ先

株式会社昌新

情報システム営業部 (担当:浅利)

TEL:03-3270-5926

E-mail: IS@shoshin.co.jp

URL: http://www.perle.co.jp/products/iolan-sts-d-terminal-server.shtml